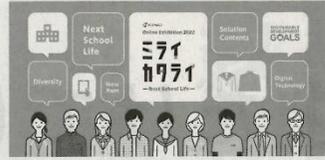


未来を語らう、オンライン展示会2022を開催

「ミライカタライ~Next School Life~」



今、私たちができることを、語らうと見えてくる。全国で「カンコー学生服」を展開する言公学生服は、オンライン展示会「Onlineミライカタライ~Next School Life~」を10月18日~12月10日にわたって開催した。今年度はWも展示ならではの特性を活かした制服・体操服の新商品&サービスの紹介に加え、教育現場が抱える課題をテーマに、有識者や先生方が「語り合う」パネルディスカッションを公開。子どもたちの未来に向けた一歩進んだ提案が、全国の学校関係者から好評を博した。さらに事前予約制により、昨年ではできなかったリアルな展示が見られるサテライト展示会を併せて開催するなど、ハイブリットな試みも注目を集めた。

「チーム学校」の二員としてできる提案を

スクールユニフォーム業界の先駆者として、常に新しい価値を創造し続ける言公学生服。子どもや学校を取り巻くさまざまな社会課題を解決するスクールソリューションカンパニーとして、学校制服・体操服に代表される「ものづくり」で、未来を生かすために必要な力を育む「ひとづくり」にも積極的に関わっている。

そこには、これからの予測不可能な時代を生かす子どもたちのためには、地域や家庭、さまざまな有識者や企業が「チーム学校」の一員としてつながり、教育をサポートしていくことが重要という思いがある。こうした中、2度目となるオンライン開催について同社は「今年も、実際に触れてもらうことが難しい状況の中で、動画を使った見せ方でも工夫を取り入れて、より分かりやすく見てもらえるようにした」と話す。

オンライン展示会では、制服のモデルチェンジを検討する学校に向けて、2つのコンテンツを用意。動画コンテンツは、商品ポイントやデザインカテゴリーの動画を並べて見せるだけでなく、先生方を実際にそのデザインのサンプルを見てみたいと思わせる、ワークブックのある動画に仕上がっている。また、一人ひとりの個性を尊重する多様性の配慮や、学校らしさを表現する制服が求められる中で、私学・公立の実践校にインタビューした動画「課題別採用してよかったのか、なぜモデルチェンジをしたのか、どこに注目したのか、その結果どのような制服を採用したのかについて生の声」を上げること、同じような課題や悩みを持つ学校にとって参考になる事例になっている。

スポーツウエッジについても、昨年グッドデザイン賞(優秀)を獲得した白シャツもつけた「MEMBER」(メンバー)シリーズなどの新しい商品や、ブランドをキーワードにした採用校インタビューとともに、商品開発担当がそれらのコメントやポイントや動画を語る動画も公開した。しかも、動画はいずれもSNS時代のニーズに合わせて短時間でまとめているのが特徴だ。

さらに教育サポートでは、SDGs授業、洗濯授業、衣整といった社会人基礎力や自立力・生活力などを育むプログラムや、学校の魅力を発信する「Online甲子園」の案内、生徒の非認知能力を高める教材などを紹介。アフターサービスでは、コロナ禍に対応した集合採寸を避けたシステムを提案。写真を撮影するだけでお好みの制服サイズを示し、自宅で採寸を可能にした「スマート採寸」・在校生向け追加購入専用の学校ごとのECサイトを開設。また、新たな学校の広報支援となる「VR学校案内」などのサービスを紹介した。



軽量感があり、風を通しにくいKANKO PREMIUMの体操服

予測不可能な時代のものづくり・販売

パネルディスカッション 多様性を認め合う学校環境づくりに向けて

教育現場において課題となっている「LGBTQ+」の「探究」などをテーマに、有識者・学校関係者が語り合うパネルディスカッションを公開した。これは「LGBTQ+」の先よからのダイバーシティ教育について考えることで、多様性に対する配慮を背景に、語彙・セラー服からフレジャー化が進む中で、単に制服を変えただけでなく、多様性を認め合う学校環境づくりに向けたヒントを提供している。「当事者が語る言葉からはいろんな気づきを感じられる。学校が次の一歩を踏み出すきっかけになれば」と期待

「探究ってなんだっけ? 視点を変えて教育活動を見直そう」とは、カンコーとカンコーナボネクトが手がける教育プログラムをもとに取り組んだ先生方が登壇。どう始

さらなる機能性商品の開発動向や「サテライト展示会」も

時代性、子どもたちの成長、嗜好などを調査し、新しい価値を取り入れた制服の開発を研究する「カンコー学生工学研究所」は、さまざまな分野のキーワードと未来の学校・制服について語り合う座談会を公開。生徒が学校生活の中で抱えている悩みをクローズアップし、授業に集中しやすいストレッチリブのフレジャーや、清潔な学校生活をサポートする最先端技術を活用した商品開発、衣類からアプローチする熱中症対策などの取り組みを紹介。加えて、一人ひとりの個性や自分らしさを大切にするためのメンタル、性教育・生理といった学校が対応を迫られている課題も正面から取り上げた。

これに加え、今年度は東日本橋のショールームにおいて、学校関係



有識者や教育関係者が語る未来の学校・教育



多様な学校生活をサポートする新製品

様々なエキスパート×カンコーLAB研究員による対談



学校イメージキーワードをデザインに落とし込んだKANKOの制服